

各 位

上場会社名 日本コンピュータ・ダイナミクス株式会社
 代表者 代表取締役社長 伊藤敬夫
 (コード番号 4783)
 問合せ先責任者 専務取締役経営企画室長 松本一明
 (TEL 03-5437-1021)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年10月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,500	20	70	10	1.14
今回修正予想(B)	10,700	△80	10	△80	△9.17
増減額(B-A)	200	△100	△60	△90	
増減率(%)	1.9	—	△85.7	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	11,542	56	129	26	3.03

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,500	20	50	10	1.14
今回修正予想(B)	8,500	△90	△30	△70	△8.02
増減額(B-A)	0	△110	△80	△80	
増減率(%)	0.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	9,116	21	44	15	1.72

修正の理由

IT関連事業において、上期の業務量不足による大幅な売上・利益減への対策として、積極的な営業活動を行ったことで、既存顧客を中心に案件も徐々に増加し、売上は予想を上回ることができました。しかし、受注状況の改善が予測より少し遅れたことや、受注価格の低減により利益率が低かったことで、利益においては上期のマイナスを取り戻すまでには至りませんでした。

パーキングシステム事業においても、例年は期の終盤で代理店も含め機器の販売が大きく伸びることにより利益の大幅増が見込めるところ、代理店の売上が予想ほど伸びず、また、受注条件が厳しくなっていることに加え、サポートセンター等の経費増加により利益率が低下したことで、上期の不振を挽回することができませんでした。

子会社においては、売上・利益において当初見込みを上回る業績を残しましたが、個別業績の赤字を補うことはできませんでした。

しかしながら、第4四半期に入り個別営業利益において対第3四半期累計より150百万円の改善、連結営業利益においては170百万円の改善がされており、足元の状況は確実に上向いております。

従いまして、配当金につきましては今回の業績予想の修正による変更はございません。公表のとおり、1株につき期末配当5円、年間10円の予定です。

(注) 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したもので、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

以 上